

愛媛労働局発表
平成20年8月27日(水)

担 当	愛媛労働局職業安定部職業安定課
	課長 片岡 一 男
	課長補佐 野村 泰 男
	地方労働市場情報官 角 村 修 平
	電 話 089 - 943 - 5221

雇用失業情勢について(平成20年7月分)

平成20年7月における雇用失業情勢の概要を次のとおりまとめたので、お知らせします。

1 県内求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は0.86倍で前月を0.01ポイント下回った。
有効求人倍率(原数値)は0.79倍で前年同月と同水準となった。
新規求人倍率(季節調整値)は1.30倍で前月を0.01ポイント下回った。
正社員有効求人倍率(原数値)は0.51倍で前年同月を0.03ポイント上回った。

2 地域別の有効求人倍率

東予地域、中予地域は前年同月を下回ったが、南予地域は前年同月を上回った。

- ・ 東予地域 1.11倍(0.02ポイント低下)
- ・ 中予地域 0.69倍(0.01ポイント低下)
- ・ 南予地域 0.53倍(0.04ポイント上昇)

(原数値、()内は前年同月差)

3 求人の動向

新規求人数は前年同月を上回った。

- ・ 新規求人数(原数値)は、前年同月比 1.1%増加
- ・ 有効求人数(原数値)は、前年同月比 2.0%減少

[産業別の動向]

産業別に新規求人数の前年同月比をみると、卸売・小売業(19.6%増)、運輸業(19.3%増)、製造業(8.6%増)、飲食店、宿泊業(4.9%増)、医療、福祉(2.4%増)で増加したが、サービス業(20.9%減)、建設業(4.1%減)の業種で減少した。

[一般・パート別の状況]

有効求人数(原数値)は、前年同月を下回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求人が前年同月比 4.9%減、パート求人は前年同月比 4.3%増となった。

4 求職の動向

新規求職者数、有効求職者数とも前年同月を下回った。

- ・ 新規求職者数(原数値)は、前年同月比 1.2%減少
- ・ 有効求職者数(原数値)は、前年同月比 1.4%減少

[態様別状況]

新規求職者数(常用(パートを除く)・原数値)の状況

「在職者」が前年同月を上回り、「離職者」、「無業者」は前年同月を下回った。

イ 「在職者」は、前年同月比 16.6%増となった。

ロ 「離職者」は、前年同月比 4.9%減となった。

・ 「事業主都合離職者」が前年同月比 6.7%減となった。

・ 「自己都合離職者」が前年同月比 3.9%減となった。

ハ 「無業者」は、前年同月比 5.5%減となった。

[一般・パート別の状況]

有効求職者数(原数値)は、前年同月を下回った。

これを、一般とパート別で見ると、一般求職者が前年同月比 2.5%減、パート求職者は前年同月比 2.5%増となった。

5 就職件数

就職件数は、2,239件と前年同月比4.5%減少した。

6 雇用失業情勢の判断

雇用失業情勢は、一部に厳しさが残るものの、改善を維持している。

愛媛労働局では、雇用失業情勢の一層の改善が進むよう、雇用のミスマッチ縮小を最重点にフリーター等若年者対策や地域との連携による雇用対策を、積極的に推進しているところである。

平成20年8月分の求人倍率の公表予定日

愛媛県内分(愛媛労働局取りまとめ):9月29日(月)

全 国 分(厚生労働省取りまとめ):9月30日(火)